2013.09.11

東京から世界へスポーツの力を発信しましょう

2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市が、東京に決定いたしました。
招致活動にご尽力いただきましたすべての関係者の方々に敬意を表しますとともに、心からお祝い申し上げます。また、招致活動を支えた国民の皆様のご理解とご支持に感謝申し上げます。

ワールドゲームズは、第 2 のオリンピックとも言われ、4 年に 1 度の大会開催等各種事業を通じてオリンピック競技種目に採用されていないスポーツの魅力と文化の発信を行っています。2001 年には秋田で第 6 回大会が開催され、多くの海外の方がスポーツと日本伝統文化を堪能されました。

2020 年東京オリンピック・パラリンピック大会では、スポーツ関係者をはじめとする日本国民すべての熱意でスポーツの魅力と日本文化、そして日本の元気を世界に発信していただきたいと思います。

私ども日本ワールドゲームズ協会も、加盟団体とともに 2020 年オリンピック・パラリンピックが素晴らしい大会になるよう皆様方とともに協力してまいります。

2013 年 9 月吉日

特定非営利活動法人
日本ワールドゲームズ協会
会長　小野　清子

2013.08.30

ワールドゲームズ 2013 カリ大会 特別番組放映のお知らせ
8/31（土） 16：00～ BS-TBS

今夏 7/25～8/4 の 11 日間、南米のコロンビア共和国・カリ市で開催されました第 9 回ワールドゲームズ。

このたび、日本ワールドゲームズ協会（加盟 44 団体）では、日本選手の活躍を中心とした今大会の熱戦の模様を多くの国民の皆様にご覧いただきたく、テレビ番組を制作いたしました。

つきましては、日本選手の活躍の様子や、各競技の魅力・醍醐味を存分に感じていただける番組となっておりますので、是非ともご覧いただけましたら幸いです。

最後に、今大会、日本選手の大会参加に伴い、多くの関係者の皆様に多大なるご支援ご協力を賜りましたことに、心より御礼を申し上げ、特別番組の放映にかかるご案内とさせていただきます。

・番組紹介
・BOAT RACE 振興会

2013.08.20

2013 年 SportAccord 年次総会及び IWGA 年次総会出席報告

去る 5 月 26 日から 5 月 31 日までロシアのサンクトペテルブルクで開催された 2013 年国際スポーツ団体総連合（SportAcccord）年次総会及び 2013 年国際ワールドゲームズ協会（IWGA）年次総会に当協会から師岡文男執行理事（国際担当）が出席しました。
SportAccord 年次総会では、ハイン・ブルッゲン会長の辞任に伴う会長選挙が行われ、マリウス・ビゼール（国際柔道連盟会長）が新会長に就任しました。
また、IWGA 年次総会では、ワールドゲームズ 2017 開催予定のヴロツワフ市（ポーランド）の準備状況報告が行われるとともにフロアーボール・ラクロス・ムエタイの新規 3 団体の入会が承認されました。

SportAccord 年次総会報告（5 月 31 日）
IWGA 年次総会（5 月 27 日）

2013.08.04

2013WG 日本のメダル獲得数は“金 6・銀 1・銅 5”

7/25～8/4 の 11 日間、コロンビア共和国・カリ市で開催されました第 9 回ワールドゲームズ。世界 101 の国・地域から 3,000 名以上のトップアスリートが南米の地に集結し、公式 26 競技、公開 4 競技が実施され、日本からは 18 競技に総勢 76 名の選手が参加、金 6 個、銀 1 個、銅 5 個の計 12 個（公開競技を含む）のメダルを獲得しました。

◆大会期間中の観客等動員数は 50 万人を超え、前回最大動員数を記録した 2009 年の高雄大会（チャイニーズタイペイ）を上回るものとなりました。観戦チケットは 28 万 6,000 枚販売されました。ジャーナリストも 35 カ国から 900 人以上が訪れ、熱戦の模様を世界各国に報道し、テレビは世界 120 カ国で放送されました。

日本選手の活躍を追った大会レポートはこちらから

2013.07.19

2013WG 出場選手のご案内／エアースポーツ

このたび一般財団法人日本航空協会は、以下の選手をワールドゲームズ・カリ大会へ派遣することを決定しましたのでご案内いたします。エアースポーツを含め、日本からは公式競技 16 競技、公開 2 競技の 18 競技に総勢 76 名の選手が 7 月 25 日から熱戦の舞台に挑みます。
ご声援、宜しくお願いいたします！

パラグライディング
古賀　光晴

一般財団法人 日本航空協会

2013.07.12

TWG2013 記者発表＆日本代表選手壮行会 〔開催報告〕

7 月 8 日（月）、日本ワールドゲームズ協会主催による 『WORLD GAMES2013 記者発表及び日本代表選手壮行会』 を日本スポーツマンクラブ（渋谷区：岸記念体育会館）にて開催し、代表選手をはじめ、JWGA 加盟団体、マスコミ各社、来賓関係者など、約 200 名の方々にご出席いただき、盛会に終了しました。第一部の記者発表では、師岡 JWGA 執行理事からワールドゲームズの概要説明を行いましたが、マスコミ関係者をはじめ多くの方々が興味深く耳を傾けていました。第二部の壮行会では、義家弘介文部科学省大臣政務官、青木剛日本オリンピック委員会副会長兼専務理事から激励のご挨拶があり、またパトリシア・カルデナス駐日コロンビア大使からは歓迎と応援のメッセージをいただきました。

壮行会はスポーツジャーナリストの青島健太さんの進行で、インタビューや模範演技などを交えながら、競技の魅力や大会への抱負を多数の選手に語っていただくなど、大変盛り上がりました。前大会銀メダリストで 4 度目の出場となるパワーリフティング競技の福島友佳子選手からは選手を代表して、「関係者の皆様に感謝をし、フェアプレイの精神でそれぞれの目標に向かって頑張って参ります。皆様の応援が更なる力となりますので、現地または日本からの応援をよろしくお願いいたします。」と、心のこもった力強い挨拶がありました。
日本選手のご活躍とご健闘をお祈りしています。世界の頂点を目指して、がんばれ、日本選手！

選手の皆さん、がんばってください！

司会は青島健太さん！

パワーリフティングの福嶋選手（左）と北村選手

パトリシア・カルデナス駐日コロンビア大使からJWGA小野会長へ記念バッジの贈呈

空手道の方々、カメラに向かって「エイッ！」決まっています！

TWG2013 日本代表選手壮行会 来賓ご挨拶

文部科学大臣 政務官　義家 弘介 様

第 9 回ワールドゲームズ大会の壮行会を開催するにあたり、お祝い申し上げます。晴れて日本代表になられた選手ならびに関係の皆様、本当におめでとうございます。日頃から厳しいトレーニングを課せられ、栄誉を勝ち取られた選手の皆様方のご努力に深く敬意を表します。

2020 年、オリンピック・パラリンピック大会の東京招致もいよいよ大詰めを迎え、現在オールジャパンの体制で取り組んでいるところであります。

ワールドゲームズは「第 2 のオリンピック」と言われているように、世界のトップアスリートが集う総合競技大会であります。競技には、非オリンピック競技に加え、新体操などのオリンピック競技、また、相撲や空手道など我が国古来の伝統競技も実施されるなど大変親しみやすい大会でもあります。選手の皆様、これまでのトレーニングの成果が存分に発揮できるよう、体調管理にご留意され日本代表としての誇りを胸に、力の限り戦ってください。私は現地カリで皆様方を応援する予定でおりますので、選手の皆様方のご活躍を心から楽しみにしております。また、この機会に世界の仲間との親睦を深め、スポーツを通じた国際親善にも大いに貢献されますよう期待しております。

公益財団法人日本オリンピック委員会 副会長兼専務理事　青木 剛 様

ワールドゲームズの日本代表に選ばれた選手の皆さん、大変おめでとうございます。心より祝福申し上げます。昨年はロンドンオリンピックに沸いた年でございました。選手の活躍により国民の皆さん方へ明るさと活力を届けることができました。帰国後の銀座のパレードは、スポーツの持つ影響力を再認識する、そういった機会でもございました。

ワールドゲームズに出場される選手の皆さんは、競技に臨む真摯な姿勢や競技での活躍を通じて日本の活力を世界に発信をしていただきたいと思います。そして、コロンビアの歴史に触れ国際交流、発展に繋げていただきたいと思います。

駐日コロンビア大使　パトリシア・カルデナス 様

コロンビアが南米初の第 9 回ワールドゲームズ開催国となりましたこと、大変光栄に思っております。この競技は、2013 年に世界で行われるスポーツ大会の中でも、最大のものです。コロンビアは 123 カ国の代表団を迎えるために情熱を持って、また入念に準備を進めて参りました。大会開催地であるカリは、コロンビア第 3 の都市であり、スポーツにおきましては、スポーツ主要都市で

もあります。カリ市はこれまでもスポーツイベントに関しましては実績があり、1971 年にはパンアメリカンゲームズ、また 7 回の国際自転車大会、2007 年にはスケート世界選手権大会など開催して参りました。今年の 5 月にはチリ、コロンビア、メキシコ、ペルーによって構成されています太平洋同盟の第 7 回首脳会合がカリで行われまして、また、コロンビア、日本間 EPA（経済連携協定）第 2 回ラウンドもカリで開催されました。
これらの開催期間中には 8 カ国の首脳、400 社以上の企業より 50 名の日本人ネゴシエーター、また世界中のメディアの訪問をお迎えいたしました。
また、カリは日本との強い絆で結び付いております。コロンビアでも最大の日系人社会がございます。85 年以上の歴史と共にこの地域で暮らします日系人は我が国の農業施設の導入や、工業化を支えた発展の推進者であるとともに、困難の中でも強さとダイナミズムを忘れない模範的な存在です。このようなことから、日本人の皆様をカリ市にお迎えするということは大変に喜ばしいことであります。また、選手の皆様には多くのメダルを勝ち取っていただき、カリでの滞在をお楽しみいただきたいと思います。また、私たちの願いですが、皆様にはメダルを勝ち取っていただくこともございますが、コロンビアの良い印象をお持ち帰りいただくということも願っております。私共コロンビア人は、大変ホスピタリティ溢れる国民性と言われておりますので、そういったコロンビアの良いところも印象としてお持ち帰りいただき、ポジティブなイメージを増していただければと思っております。コロンビアは皆様を、両手を広げてお待ち申し上げております。ガンバッテ、ニッポン！

応援メッセージ

2013 年、スポーツの一大イベントである第 9 回ワールドゲームズ 2013 カリ大会を開催できますことは、私どもコロンビアに取りまして 大変光栄なことです。わが国は、世界約 120 の国と地域から 4,000 人にのぼる選手・役員の皆様の到着を心からお待ちしております。南米初の開催となる今回のワールドゲームズ 2013 は、コロンビア共和国のカリ市で開催されます。会場となるカリ市はコロンビアの第三の都市で、太平洋側の主要都市です。さらに、コロンビアのスポーツの首都とも言われており、これまでに、パンアメリカンゲームズ、7 度の開催を数える国際自転車競技大会、スケート世界選手権大会などの開催実績もあります。ワールドゲームズ 2013 が幕を開ける 7 月 25 日は、カリ市の 477 周年記念に当たり、開会式はとりわけ重要なものとなるでしょう。カリ市では訪れる皆様に、その豊かな文化や歴史を紹介する包括的なイベントプログラムを企画しております。

また、もうひとつ忘れてならないことは、日本との強い結びつきです。カリ市には、85 年以上の歴史を持つコロンビア最大の日系人社会があります。この地域に暮らす日系人は、わが国の農業技術の導入や工業化を支えた発展の推進者であるとともに、困難の中でも強靭さとダイナミズムを忘れない範たる存在となりました。
ワールドゲームズ 2013 に皆様をお迎えし、素晴らしいスポーツイベントとなることを心から楽しみにしております。また、参加選手の皆様には、メダルとともに必ずや、コロンビアの素晴らしさと地元の人々の心温かいもてなしの思い出を胸にご帰国いただけるものと確信しております。

皆様のおいでを心からお待ち申し上げるとともに、ワールドゲームズ 2013 でのご活躍をお祈り申し上げます。
頑張れ、日本！応援しています！
2013 年 7 月 8 日　東京

駐日コロンビア大使
パトリシア・カルデナス
AMBASSADOR OF COLOMBIA PATRICIA CARDENAS

2013.06.13

JWGA への入会について（日本ダーツ協会）

このたび、公益社団法人日本ダーツ協会より JWGA への入会申請があり、2013 年 6 月 12 日付で入会を承認いたしました。

【団体名】　公益社団法人 日本ダーツ協会（JAPAN DARTS ASSOCIATION）
【代表者】　会長　續木 茂
【設　立】　1975 年 1 月
【所在地】　東京都足立区木本南町 19-12
【ホームページ】http://www.darts.or.jp/

2013.06.12

2013WG エキシビジョン競技での参加について（空道）

このたび、今夏のワールドゲームズ大会に「空道」競技がエキシビジョン競技として参加することが決定しました。
競技は大会期間中の、7 月 27 日～7 月 31 日、カリ市の隣のブガ市で開催され、日本からは加藤久輝選手と中村知大選手の 2 名が出場いたします。

一般社団法人全日本空道連盟

2013.06.05

日本オリンピック委員会に対する協力願いについて（2013WG アンチ・ドーピング関連等）

JWGA では、6 月 5 日（水）、日本オリンピック委員会（JOC）の平事務局長・柳谷強化部長代理を訪問し、今夏のワールドゲームズカリ大会への日本参加に際し、アンチ・ドーピング活動及び大会周知にかかる広報活動に対する協力支援をお願いしました。JWGA では、JOC 及び JADA（日本アンチ・ドーピング機構）と連携し、参加団体・選手とともにアンチ・ドーピング活動を徹底するとともに、今大会を機に、国内のワールドゲームズ競技団体・選手に対し、アンチ・ドーピングへの認識を高めていただくよう、一層の啓蒙に努めて参ります。

（訪問者）師岡文男執行理事、吉澤俊治執行理事、渡邉一利執行理事

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）

2013.05.31

2013WG 参加決定のご案内／ライフセービング

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会は、以下 10 名の選手をワールドゲームズ・カリ大会へ派遣することを決定しましたのでご案内いたします。
尚、派遣経緯、代表選手の選考方法、大会スケジュールなど詳細は以下、同協会のホームページをご覧ください。

男子 大島　圭介 選手 湯河原ライフセービングクラブ（以下 LSC）
坂本　　陸 選手 日本体育大学 LSC/和田浦 LSC
鈴木　陵平 選手 館山 SLSC
長竹　康介 選手 西浜 SLSC
中本　直也 選手 拓殖大学 LSC

女子 坂本佳凪子 選手 西浜 SLSC
名須川紗綾 選手 文教大学 LSC/茅ヶ崎 SLSC
水間　菜登 選手 勝浦 LSC
三井結里花 選手 日本大学 SLSC/九十九里 LSC
毛利　　邦 選手 館山 SLSC

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会

2013.04.24

2013WG 参加決定のご案内／相撲

2010 年から 2012 年の世界相撲選手権大会及び世界規模の国際大会記録を基にした国際相撲連盟「階級別選手ランキング」から日本選手 7 名がワールドゲームズ・カリ大会の出場権を獲得しました。さらに、第 10 回アジア相撲選手権大会で日本が獲得したアジア枠に、全国学生相撲個人体重別選手権大会優勝者を加え、日本相撲連盟はこのたび以下 8 名の選手をワールドゲームズ・カリ大会へ派遣することを決定しましたのでご案内いたします。

男子 軽量級／無差別級

川口 達磨 選手 （佐賀県出身）

全国学生相撲個人体重別選手権大会 85kg 未満優勝

中量級／無差別級

伊東 良 選手 （千葉県出身）

2010 年世界相撲選手権大会 中量級優勝

2012 年世界相撲選手権大会 中量級 3 位

2009 年第 8 回ワールドゲームズ 中量級優勝

重量級／無差別級

松永 六十四 選手（長崎県出身）

2012 年世界相撲選手権大会 無差別級 2 位

2009 年第 8 回ワールドゲームズ 無差別級 2 位

女子 軽量級／無差別級

山中 未久 選手 （静岡県出身）

2012 年世界女子相撲選手権大会 軽量級 3 位

岩本 幸奈 選手 （熊本県出身）

2010 年世界女子相撲選手権大会 軽量級 3 位

中量級／無差別級

松浦 麻乃 選手 （静岡県出身）

2012 年世界女子相撲選手権大会 中量級 3 位

重量級／無差別級

上田 幸佳 選手 （鳥取県出身）

2012 年世界女子相撲選手権大会 無差別級優勝

谷内 明日実 選手（富山県出身）

2012 年世界女子相撲選手権大会 重量級 3 位

［前回大会／2009 高雄大会］ 大会概要はこちらから

金メダル：2 個　　銀メダル：2 個　　銅メダル：2 個

幸地 銀治	男子軽量級 5 位、男子無差別級 9 位
島子 隆司	男子軽量級 5 位、男子無差別級 7 位
伊東 良	男子中量級優勝 、男子無差別級棄権
吉田 勝雄	男子中量級 2 位 、男子無差別級 5 位
立野 卓	男子重量級 5 位、男子無差別級 4 位
松永 六十四	男子重量級 7 位、男子無差別級 2 位
姫野 孝	男子重量級 1 位 、男子無差別級 3 位
岩井 珠実	女子軽量級 5 位、女子無差別級 3 回戦敗退
新川 三貴	女子中量級 7 位、女子無差別級 3 回戦敗退
松浦 麻乃	女子中量級 3 位 、女子無差別級 1 回戦敗退
里山 美紀	女子重量級 9 位、女子無差別級 2 回戦敗退
上田 幸佳	女子重量級 1 回戦敗退、女子無差別級 7 位
佐々木 沙耶花	女子重量級 1 回戦敗退、女子無差別級 7 位

公益財団法人日本相撲連盟

国際相撲連盟

2013.04.05

2013WG 参加決定のご案内／ライフセービング

2013 年ワールドゲームズ・カリ大会のライフセービング競技において、一部の参加予定国が参加を辞退した（又は見送った）ことから、同大会への日本の参加が決定しました。
日本ライフセービング協会では、「これまでワールドゲームズ大会への出場を目標に様々な強化プログラムを実施してきました。今回の出場を機に、更なるレベルアップを図るとともに、日本国内でのライフセービングスポーツの基盤強化と普及、ライフセービングの社会的認知度の向上に繋げていければと思います。」と、2001 年秋田大会以来、3 大会ぶりの参加に強い思いや意気込みを表明されています。尚、同大会への派遣選手（男女各 5 名）の選考時期は 4 月以降の予定です。

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会

［参考］　2013 年大会／日本参加予定競技　（2013 年 3 月 27 現在）
アーチェリー、ビリヤード、ボウリング、ダンススポーツ、フライングディスク、体操（トランポリン）、空手道、 ライフセービング、パワーリフティング、ラケットボール、ローラースポーツ、スカッシュ、相撲、水中スポーツ、水上スキー、武術 （以上、16 競技。JWGA 加盟団体競技の数）

2013.02.25

2013WG 出場選手決定のご案内／空手道

全日本空手道連盟は、「第 21 回世界空手道選手権大会〔2012 年 11 月 21 日～25 日：フランス〕」及び大陸大会「第 11 回アジアシニア空手道選手権大会〔2012 年 7 月 14 日～17 日：ウズベキスタン〕」等の成績に基づき、ワールドゲームズ・カリ大会へ以下 5 名の選手を派遣することを決定しましたのでご案内いたします。

- 男子組手 －84kg
  荒賀　龍太郎　選手　（京都府出身）　第 21 回世界大会準優勝
- 女子組手 －55kg
  小林　実希　　選手　（三重県出身）　第 21 回世界大会 3 位、アジア大会優勝
- 子組手 －68kg
  染谷　香予　　選手　（茨城県出身）　第 21 回世界大会優勝
- 女子組手 ＋68kg
  植草　歩　　選手　（千葉県出身）　第 21 回世界大会 3 位
- 男子個人形
  喜友名　諒　　選手　（沖縄県出身）　第 21 回世界大会 3 位

[備考]

荒賀　龍太郎　選手　昨年の世界大会の銀メダリスト、日本のトップ選手
小林　実希　　選手　アジア大会金メダリスト
　　全日本選手権 3 連覇の日本チャンピオン
染谷　香予　　選手　昨年の世界大会の金メダリスト
植草　歩　　選手　昨年の世界大会の銅メダリスト
喜友名　諒　　選手　昨年の世界大会の銅メダリスト
　　カリ大会金メダル最有力候補選手

[前回大会／2009 高雄大会]

永木　伸児　選手　男子組手 －70kg　2 位
松久　功　　選手　男子組手 －75kg　3 位
藤元　経大　選手　男子組手 －60kg　4 位
若林　春日　選手　女子形　　予選敗退

公益財団法人 全日本空手道連盟

2013.02.22

3 月 16 日にワールドゲームズフェアを開催します

ワールドゲームズ競技を実体験！ 来て見て、体験してみませんか。

話題のワールドゲームズ競技が東京・多摩にやって来る。当日は実際に競技を体験できたり、選手によるデモンストレーションも実施。ボディビルダーによるゲストパフォーマンスを予定しているなどイベント盛りだくさんです。皆さんぜひご参加ください！

日時 ： 2013 年 3 月 16 日（土） 9：30〜16：00
場所 ： 国営昭和記念公園 ゆめ広場

【実施種目】

デモンストレーション

エアロビック ／ ボディビルディング

体験種目

フライングディスク ／ 空手道 ／ スポーツクライミング

【イベント告知チラシ】

イベント告知チラシ（1.45MB）

【同時開催のイベント】

イベント告知チラシ（1.0MB）